



松本市議会議員

の
神津ゆかり



公式 HP
kozuyukari.com

やらなきゃ通信

神津ゆかり松本市政・活動報告 2023 春号

CONTENTS

- 1 松本市議会2月定例会 一般質問ダイジェスト
【子どもと学校】不登校・発達障がい子ども支援について
- 2 ミニコラム チェック活動・サードプレイス・学校給食
- 3 お寄せいただいた応援メッセージ

松本市議会2月定例会
神津ゆかりの一般質問テーマは
松本の**教育と子ども施策**

子ども
と学校

不登校

発達
障がい

質問項目

- 1 学校の魅力とは？
(1)松本市立小中学校の魅力を高めるには
(2)宿題と通知表のあり方について
- 2 子どもの学び・育ち支援とは？
(1)不登校児童生徒の現状、課題、支援の考え方について
(2)発達障がいのある児童生徒の現状、課題、支援の考え方について
(3)多様な学び場・居場所について
- 3 子どもの「移動」「移動支援」とは？
(1)通学、通所を目的とする児童生徒の自転車利用について
(2)障がい児の移動支援事業について



神津ゆかり 一般質問ダイジェスト

松本市議会ホームページから
動画や議事録をご覧くださいませ



Q 神津 学校の魅力を高めるには何が必要？市長の考えは？

A 市長 「魅力ある学校」とは「子どもが主人公」を根底に、子どもの多様性、創造性、主体性を引き出す学びを保障し、具現した学校。市全体として「**学びの改革**」を進め、「**魅力ある学校**」目指す！

Q 神津 不登校の子どもの現状と支援は？

A 教育長 不登校の子ども(30日以上欠席)は、小学校で2%(218名)、中学校で5%(292名)。**前年度比24%増加**。全国では、約1%高い。**半数以上がほぼ家庭で過ごしている**。これまで学校に戻るための支援に偏りがちだったが、現在は、社会的自立に向けた学びを進めるため、多様なアプローチ、寄り添った支援が必要。

Q 神津 発達障がいの子どもの現状と支援は？

A 教育長 発達障がいの子どものは、1463名。**平成30年と比べて約400名、40%増加**。67%が特別支援学級、33%が通常学級。診断がつかない、未受診等、グレーゾーンの子どもの相当数いる。来年度は、教職員がよりよい支援が行えるよう、「**発達障がい児の理解と支援**」、「**読み書きの困難さについての疑似体験**」等の講座を市教育研修センターで実施。

⇒裏ページへ